

「2010年日中経済協力会議—瀋陽」 参加報告

1. 会議概要

- 1) テーマ：中国東北発展の新戦略と日中経済協力の推進
- 2) 日程：2010年5月30日（日）～6月1日（火）
- 3) 場所：中国遼寧省瀋陽市「瀋陽皇朝万鑫ホテル」
- 4) 主催：日本側：日中東北開発協会、（財）日中経済協会
中国側：遼寧省人民政府、吉林省人民政府、黒龍江省人民政府、内蒙古自治区人民政府
- 5) 参加者：日本側：約300人；中央政府および各地方自治体関係者、企業関係者、経済団体関係者、研究機関関係者等（中国駐在者を含む）
中国側：約500人；中央政府および遼寧省、吉林省、黒龍江省、内蒙古自治区等地方政府関係者、企業関係者、経済団体関係者、研究機関関係者等
- 6) 日中建協会員企業の参加状況：8社、14名

2. 会議構成

5月31日（月）

9：00～9：30 開幕式（王珉遼寧省書記、三村明夫日中経済協会副会長ほか）

9：30～11：30 日中東北首脳ラウンドテーブル（パネルディスカッション方式）

テーマ：中国東北発展の新戦略と日中経済協力の推進

登壇者：日中双方の東北地方政府首脳、企業経営者等



開幕式



参加者席

14：00～17：30 分科会（協力ビジネス推進のために企業交流会を開催）

- ① 現代建築産業分科会：日本側約50名、中国側約100名。中国側からは建設関連企業のニーズや日本からの投資に係る優遇政策等を紹介し、日本側からは関連する建築・建材製品や技術を紹介。
- ② 低炭素経済分科会：日中双方で150名を超える参加者。日本側からは、「循環経済」「省エネルギー・新エネルギー」「水」のテーマを中心に技術を紹介。中国側からは、上記テーマに係わる具体的ニーズや日本企業への期待、政策支援等を紹介。
- ③ 設備製造業分科会：日中双方で約150名の参加者。設備製造業やその部品製造業等の分野における日中間協力を推進するための意見交換を実施。
- ④ 緑色農業分科会：日本側からは、農村特有の汚染物の総合処理による水質環境保全・資源

化活用や農産物の流通・加工等についての取り組み事例を紹介し、中国での普及・活用について提案。中国側からは、中国側の現状と日本側に対するニーズ等について発表。

6月1日（火）

9：00～11：00 主要都市ビジネスデー

瀋陽市、長春市、ハルビン市、フフホト市、大連市の東北3省1自治区の主要都市および参加した日本の主要都市の代表より、各市の経済発展の状況等を報告。

11：30～12：00 各分科会の総括報告、会議総括メモランダム採択

12：00～12：20 閉幕挨拶（陳政高遼寧省長、三村明夫日中経済協会副会長ほか）

14：00～17：00 瀋陽市内視察（下記の3ルートに分かれて視察）

- ① 現代建築産業：現代建築産業パーク等
- ② 省エネ・環境：遼寧省“日本省エネ・環境新技術常設展”関連企業等
- ③ 設備製造業：瀋陽経済技術開発区、関連企業等



瀋陽市鉄西区現代建築産業パーク

3. 同時開催プログラム：日中両国の地方政府によるパネル展示

5月31日（月） 9:00～17:00

6月1日（火） 9:00～12:00

日中の地方政府の希望に応じて、紹介・PR等のパネルを展示。



報告の詳細は、会報誌「日中建築住宅情報」No.186、6・7月号を参照ください。